

結婚・出産祝い金

組合では、月額会費100円の相互互助会規定により結婚や出産の際にお祝い金10,000円を支給します。

組合への届出を済ませていない方は、ご一報下さい。

青年部だより

発行所

福島市宮下町11-31
全建総連 福島建設ユニオン
青年部長 長澤克彦
TEL 024-535-2845
FAX 024-535-2860
E-mail yunion@kensetu
fukushima.gr.jp



梅津鋸商店の社長（右）に手渡し



斉藤商会の定員さん（右）に手渡し

北東青協 組織拡大統一行動

商店二ヶ所にチラシ設置

私たちの身近な存在

北東青協組織拡大統一行動を、十月二十六日（土）午前九時にユニオン事務所へ集合し、青年部役員三名で実施してきました。

今回は、建設組合への加入チラシを福島市の建設業の方が目に付くようにと、市内の商店二ヶ所、福島市陣場町の梅津鋸商店と、福島市御山の斉藤商会にチラシ設置の協力をお願いして

梅津鋸商店には、職業訓練校の訓練生募集の案内が掲示しており、私たちの身近な存在であることを再認識しました。

斉藤商会には、職業訓練校の案内が掲示されており、私たちの身近な存在であることを再認識しました。

このチラシをきっかけに、建設組合の存在がもっともっと知れ渡ればと願っています。

今後は、定期的に訪問し、チラシの在庫状況を確認し、不足があれば補充、また、福島建設ユニオン独自のチラシや、一目見て分かる様なポスターも作成したいと思います。

青年部 菅野 文男

県連青年部ボランティア活動 同年代と楽しく作業 さすが職人集団、黙々と



キレイにできました

十月二十七日（日）は、大玉村の県連会館でボランティア活動をしました。

福島から私、飯坂から一名、県連青年部長の小池さん、いわきから三名、事務局から二名の参加で駐車場の白線引きを行いました。

朝は小雨が降っていたので少し心配でしたが、小池部長の日頃の行いが良かったのか、県連に着く頃には

とても良い天気でした。

さすが職人集団、みんな黙々と作業をしたおかげで午後二時ごろには大体目処がたち、午後三時には片付けし終了しました。

普段会わない年齢の近い人達と一緒に作業をするのは、中々どうして楽しかったです。

県連会館に行った際には、真新しい駐車スペースをご利用ください。ささやかなイタズラを試みたのですが、事務局に止められたのはここだけの話です。

青年部長 長澤 克彦

師走を迎え、所得税の年末調整や確定申告の準備を始める時期となりました。

確定申告の準備

証明書等、随時発行

組合への電話

発行や、中建国保料の納

発行いたします。

付済額証明書（再発行分）、労災保険の加入証明書等の発行を希望される方は、

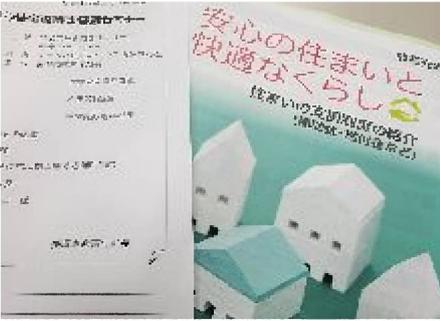
で依頼して下さい。随時発行いたします。

3名で現場訪問を体験

キャラバンカーも運行

組織拡大行動

資料を基に勉強



九月二十五日（水）午前九時より、青年部としての前期組織拡大行動を、県連



組合資料を手渡す長澤青年部長（右）

から借り入れたキャラバンカーを使用し行ってきました。

セミナーと暑

知識と元気の源チャージ

補助制度学び仕事確保へ

八月三十一日（土）午後三時からチェンバおおまちにおいて、青年部としての消費税率値上に伴う住宅支援策セミナーと暑気払いを開催しました。十月の消費税増税に伴い

今回は三名での行動となりましたが、長澤青年部長、加藤青年副部長の現場があり、会員さんではありましたが拡大行動の趣旨をお話しし、青年部としても組織拡大に取り組んでいることとお話しすると耳を傾けてもらうことが出来、組合の組織内容など自分たちの経験をお話しすることが出来ました。その後は、県連事務所までキャラバンカーにおいて組織拡大行動をしながら活動を終えることが出来ました。

青年部 菅野 文男



元気の源アルコール

ふくしま建築住宅センターから鈴木様、江口様を講師としてお招きし、次世代住宅ポイントやすまい給付金制度、その他の補助制度を勉強しました。

新築の注文住宅、建売住宅、リフォーム住宅のいずれも、増税後の引き渡しにおいて一定の性能を有する住宅ならば三十万ポイント以上が発行され、様々な商品と交換できるそうです。今後、私たち職人が生き残っていくためには、技術だけではなくこう言った制度や性能の勉強が欠かせないものと思われま

す。その後、午後六時から「和醸酒屋ひろ」において暑気払いをしました。知識を蓄えた後は、元気の源アルコールを蓄え大いに盛り上がりました。また皆様と盛り上がる日を楽しみにしております。青年部長 長澤 克彦

聖徳太子神社例大祭神輿渡御 青年部全体で担ぎたい

聖徳太子神社例大祭神輿渡御が、七月三十日（火）福島稲荷神社境内において開催されました。

今回は、総勢七十人の参加となり、少ない中にも出店や国見からの「祇園ばやし研究会」の太鼓ばやしを披露してもらい、稲荷神社に参拝の方にも楽しんでもらうことが出来ました。

人数は少なかつたですが、担ぎ手の皆さんに十分過ぎるほど神輿を担い

てもらうことが出来、視野を広げることが大事かと思えます。その後、午後六時から「和醸酒屋ひろ」において暑気払いをしました。知識を蓄えた後は、元気の源アルコールを蓄え大いに盛り上がりました。また皆様と盛り上がる日を楽しみにしております。青年部長 長澤 克彦

青年部 菅野 文男